

眼科 専門研修プログラム

◆ プログラムについて

基幹施設： 名古屋大学医学部附属病院・名古屋医療センター

(日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院は連携施設として研修を実施します。)

※プログラム内容の詳細は、当院ホームページよりご覧下さい。

◆ 専攻医の処遇

・身分：専攻医（常勤嘱託）

・給与：3年次 基本給 290,300円＋諸手当（地域手当、医師確保調整手当等）

4年次 基本給 305,800円＋諸手当（地域手当、医師確保調整手当等）

5年次 基本給 320,100円＋諸手当（地域手当、医師確保調整手当等）

・他施設で研修する場合の雇用条件は、それぞれの研修施設の給与、社会保障、労働条件による。退職金等は、退職時の施設基準に従う。雇用にかかわる住宅、交通などの条件は、当該研修施設の基準に従う。

◆ 当院における研修環境

当院の眼科では、全身疾患に関連した眼疾患を多く経験することができます。小児分野では、低出生体重児に発症する未熟児網膜症や先天異常に関連する眼病変が多いです。成人の分野では、血液疾患や悪性腫瘍に伴う重症の角結膜疾患や日和見感染症、内分泌関連では糖尿病網膜症や甲状腺眼症、サルコイドーシスやベーチェット病に関連するぶどう膜炎などの症例が豊富であり、各専門科と連携しながら臨床経験を積むことの大切さを学ぶことができます。

◆ 研修コース例

基幹施設が名古屋大学の場合 （※当院での研修期間未定）

1年目	名古屋大学医学部附属病院での研修 (どちらか1年間)
2年目	
3年目	名古屋大学眼科医局の人事
4年目	

基幹施設が名古屋医療センターの場合

1年目	当院または名古屋医療センター (希望に応じて)
2年目	
3年目	名古屋医療センターでの研修 (どちらか1年間)
4年目	

お問合せ先

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 教育研修管理課

TEL：052-481-5111 E-mail：kensyu-jimukyoku@nagoya-1st.irc.or.jp